



## 2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月12日

上場会社名 日本ルツボ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5355 URL <https://www.rutsubo.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村 有司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 岡本 聡

TEL 03-3443-5551

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	7,586	4.8	317	3.0	392	11.3	307	43.2
2025年3月期第3四半期	7,236	0.5	327	74.4	352	75.0	215	44.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 581百万円 (163.1%) 2025年3月期第3四半期 221百万円 (20.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	46.38	
2025年3月期第3四半期	32.44	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	11,841	6,064	51.2	912.65
2025年3月期	11,216	5,581	49.8	842.11

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 6,064百万円 2025年3月期 5,581百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		17.00	17.00
2026年3月期		0.00			
2026年3月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	5.3	550	16.2	600	21.9	400	14.1	60.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	7,045,200 株	2025年3月期	7,045,200 株
2026年3月期3Q	399,855 株	2025年3月期	417,355 株
2026年3月期3Q	6,638,345 株	2025年3月期3Q	6,627,845 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(企業結合等関係) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復が継続しました。先行きについては、各種の政策効果もあって景気の緩やかな回復が継続していくことが期待されますが、内外の政治・経済の動向や人手不足・賃上げ、物価高の影響などを十分に注視する必要があります。

当社グループを取り巻く関連業界におきましては、主要取引先である自動車関連産業は、足元で生産台数が前年比減少しており、米国の通商政策による輸出の落ち込みで収益改善に足踏みがみられるなど、先行き不透明な状況にあります。

鉄鋼産業は、建築・自動車向けを中心に需要が減少傾向にあり、また粗鋼生産量の減少傾向が継続するなど、予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は75億8千6百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。利益面では、営業利益は3億1千7百万円（前年同四半期比3.0%減）、経常利益は3億9千2百万円（前年同四半期比11.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、株式会社中橋保温工業所の株式取得に伴い負ののれん発生益3千7百万円を特別利益に計上したこともあり、3億7百万円（前年同四半期比43.2%増）となりました。

#### ①事業の分野別業績

鑄造事業は、鑄造市場の稼働率低下の影響を受け、売上高32億3千3百万円（売上高比率42.6%）と前年同四半期比2.4%減少いたしました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当する高炉での受注減により、売上高7億4千5百万円（売上高比率9.8%）と前年同四半期比10.6%減少いたしました。

工業炉事業は、大型案件の進捗が寄与し、売上高10億8千5百万円（売上高比率14.3%）と前年同四半期比65.8%増加いたしました。

環境・工事業は、民間焼却設備を中心に安定した受注を確保し、売上高18億8千1百万円（売上高比率24.8%）と前年同四半期比0.3%増加いたしました。

不動産事業は、売上高2億8千1百万円（売上高比率3.7%）と前年同四半期比0.1%減少いたしました。

塗料循環装置事業は、受注案件の進捗の影響等もあって、売上高3億5千8百万円（売上高比率4.7%）と前年同四半期比28.8%増加いたしました。

#### ②セグメントの業績

耐火物事業の売上高は39億7千2百万円（売上高比率52.4%）と前年同四半期比4.5%減少し、営業利益は1億9千9百万円と前年同四半期比48.3%減少いたしました。エンジニアリング事業の売上高は29億7千3百万円（売上高比率39.2%）と前年同四半期比18.3%増加し、営業利益は4億4千5百万円と前年同四半期比23.7%増加いたしました。

不動産事業の売上高は2億8千1百万円（売上高比率3.7%）と前年同四半期比0.1%減少し、営業利益は1億5千6百万円と前年同四半期比6.6%減少いたしました。その他事業の売上高は3億5千8百万円（売上高比率4.7%）と前年同四半期比28.8%増加し、営業利益は7百万円（前年同四半期は7千4百万円の営業損失）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比3億9千4百万円（5.9%）増加し、70億5千1百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比2億2千9百万円（5.0%）増加し、47億8千9百万円となりました。主として、新規の製造設備を取得したことによるものです。

これにより、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比6億2千4百万円（5.6%）増加し、118億4千1百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比9千2百万円（2.4%）減少し、37億8千8百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比2億3千2百万円（13.0%）増加し、19億8千8百万円となりました。主として、長期借入れによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比4億8千3百万円（8.7%）増加し、60億6千4百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は51.2%（前連結会計年度末は49.8%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）につきましては、2025年5月8日に公表いたしました連結業績予想及び配当予想から修正を行っておりません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示する予定です。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,820,729	1,849,312
受取手形、売掛金及び契約資産	2,444,231	2,660,910
電子記録債権	566,620	640,479
商品及び製品	672,575	712,501
仕掛品	235,921	198,995
未成工事支出金	10,292	26,039
原材料及び貯蔵品	784,440	681,934
未収入金	54,006	183,301
その他	68,177	98,180
貸倒引当金	△214	△414
流動資産合計	6,656,782	7,051,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,502,769	1,452,569
機械装置及び運搬具（純額）	445,926	562,640
工具、器具及び備品（純額）	91,387	88,622
土地	214,115	255,415
リース資産（純額）	104,000	79,864
建設仮勘定	79,852	97,571
有形固定資産合計	2,438,051	2,536,683
無形固定資産		
のれん	211,519	184,129
その他	23,398	18,749
無形固定資産合計	234,917	202,878
投資その他の資産		
投資有価証券	1,137,567	1,580,608
関係会社出資金	284,910	24,870
繰延税金資産	238,604	71,019
保険積立金	35,352	40,829
その他	190,614	333,083
投資その他の資産合計	1,887,048	2,050,410
固定資産合計	4,560,017	4,789,972
資産合計	11,216,800	11,841,213

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	724,208	613,701
電子記録債務	963,476	636,711
短期借入金	1,335,200	1,690,308
リース債務	53,014	47,373
未払法人税等	113,222	65,344
賞与引当金	232,285	159,184
役員賞与引当金	50,414	30,630
その他	408,486	545,024
流動負債合計	3,880,307	3,788,276
固定負債		
長期借入金	546,100	762,603
リース債務	37,417	32,830
役員退職慰労引当金	123,286	96,894
退職給付に係る負債	748,109	781,457
役員株式給付引当金	19,881	19,296
資産除去債務	104,375	95,875
その他	175,928	199,086
固定負債合計	1,755,099	1,988,044
負債合計	5,635,406	5,776,321
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	85,474	85,474
利益剰余金	4,417,529	4,615,244
自己株式	△161,298	△149,111
株主資本合計	5,046,224	5,256,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	490,490	808,764
為替換算調整勘定	44,678	—
その他の包括利益累計額合計	535,168	808,764
純資産合計	5,581,393	6,064,892
負債純資産合計	11,216,800	11,841,213

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,236,179	7,586,071
売上原価	5,164,671	5,567,955
売上総利益	2,071,508	2,018,115
販売費及び一般管理費	1,744,123	1,700,493
営業利益	327,384	317,621
営業外収益		
受取利息	327	1,341
受取配当金	31,710	46,932
受取家賃	13,817	11,752
為替差益	3,988	10,379
その他	3,798	26,437
営業外収益合計	53,644	96,844
営業外費用		
支払利息	17,069	21,335
持分法による投資損失	11,395	444
その他	229	616
営業外費用合計	28,694	22,396
経常利益	352,333	392,069
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	3,950	—
投資有価証券売却益	1,443	—
受取保険金	—	2,250
負ののれん発生益	—	37,624
固定資産売却益	909	—
助成金収入	—	649
関係会社出資金売却益	—	25,621
受取補償金	10,827	—
特別利益合計	17,130	66,144
特別損失		
固定資産除却損	3,256	624
ゴルフ会員権評価損	1,725	—
特別損失合計	4,981	624
税金等調整前四半期純利益	364,482	457,589
法人税、住民税及び事業税	136,564	126,647
法人税等調整額	12,886	23,081
法人税等合計	149,451	149,729
四半期純利益	215,031	307,859
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,031	307,859



## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	215,031	307,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△700	318,274
持分法適用会社に対する持分相当額	6,683	△44,678
その他の包括利益合計	5,983	273,595
四半期包括利益	221,014	581,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,014	581,455

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	227,824千円	264,336千円
のれんの償却額	27,390	27,390

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,161,859	2,514,392	281,875	6,958,127	278,051	7,236,179	—	7,236,179
セグメント間の内部売上高又は振替高	58,665	—	—	58,665	—	58,665	△58,665	—
計	4,220,524	2,514,392	281,875	7,016,793	278,051	7,294,845	△58,665	7,236,179
セグメント利益又は損失(△)	384,721	360,268	168,089	913,080	△74,953	838,127	△510,742	327,384

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△510,742千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	エンジニアリング	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,972,979	2,973,309	281,603	7,227,892	358,178	7,586,071	—	7,586,071
セグメント間の内部売上高又は振替高	68,888	—	900	69,788	7,102	76,890	△76,890	—
計	4,041,867	2,973,309	282,503	7,297,680	365,281	7,662,961	△76,890	7,586,071
セグメント利益又は損失(△)	199,076	445,504	156,997	801,578	7,723	809,302	△491,680	317,621

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、塗料循環装置事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△491,680千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門の人件費及び経費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれんの発生益)

当第3四半期連結会計期間において、株式会社中橋保温工業所の株式を取得し、同社を連結の範囲に含めたことにより、「エンジニアリング」セグメントにおいて、負ののれん発生益37,624千円を計上しております。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

## (企業結合等関係)

当社は、2025年11月6日開催の取締役会において、株式会社中橋保温工業所（以下「中橋保温工業所」）の株式を取得して子会社化することを決議し、2025年11月25日付で中橋保温工業所の株式を取得して子会社化いたしました。

## (1) 企業結合の概要

## ①被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社中橋保温工業所

事業の内容：保温・保冷・耐火・築炉工事の施工、産業用機械器具設置工事

## ②企業結合を行った主な理由

中橋保温工業所は企業理念の「現場第一主義とし技術と人心和合の構築をもってエネルギー産業及び会社の環境整備に貢献します。」に則り、1961年の創業以来、主として事業用発電設備、プラント・環境設備等の建設・メンテナンス、保温、保冷、耐火工事において数多くの実績を残しております。当社は耐火物関連事業を幅広く展開しており、中橋保温工業所との連携を強化することで、人財交流、双方のノウハウ・技術の共有が可能となり、当社グループの企業価値の向上が見込まれることから、子会社化することといたしました。

## ③企業結合日

2025年11月25日

## ④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

## ⑤結合後企業の名称

結合後の企業の名称に変更はありません。

## ⑥取得した議決権比率

100%

## ⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

## (2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当該期間には含まれておりません。

## (3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	180,000千円
取得原価		180,000千円

## (4) 主要な取得関連費用の内容および金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 25,000千円

## (5) 発生した負ののれん発生益の金額及び発生原因

## ①発生した負ののれん発生益の金額

37,624千円

## ②発生原因

被取得企業の企業結合時の時価純資産額が取得原価を上回ったため、その差額を負ののれん発生益として処理しております。

## (6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額ならびにその主な内訳

流動資産	268,623千円
固定資産	79,860千円
資産合計	348,484千円
流動負債	40,832千円
固定負債	90,026千円
負債合計	130,859千円